

令和 5 年 2 月 8 日

独立行政法人日本学生支援機構が発行する  
「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社カイクス（代表取締役：岩元義弘、以下「当社」という）は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「同機構」という）が発行するソーシャルボンド（第 70 回日本学生支援債券、以下「本債券」という）への投資を決定しました。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、ESG<sup>(1)</sup>投資の対象となります。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、世界的な ESG 評価機関であるムーディーズ・ジャパン（Moody's Japan）からセカンドオピニオンを取得しております。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第 26 条や教育基本法第 4 条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）<sup>(2)</sup>の内、目標 4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成、我が国の教育面の課題解決に資すると期待しております。

当社は、医療・福祉機関へのリネンサプライ事業を中心に、清潔さと快適さをお届けし、時代の変化に合わせたお役立ちの事業を行い、お客様と共に幸せになることをめざしています。創立 60 周年を迎えるにあたり、我が国や地域の未来を担う学生の支援の一助となるべく同機構の本債券への投資を決定いたしました。本債券への投資を始め、企業活動を通じて、持続的な社会の実現に貢献する取組みを継続してまいります。

<本債券の概要>

銘柄	第 70 回日本学生支援債券
年限	2 年
発行額	300 億円
発行日	令和 5 年 2 月 8 日

(1) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015 年 9 月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる、加盟各国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットのこと

以上

